

平成 31 年度 事業計画・収支予算書

公益財団法人福武財団

I. 平成 31 年度事業計画

1. 平成 31 年度の基本方針

- 1) 瀬戸内国際芸術祭 2019 期間における各施設の安定運営
- 2) アート・建築・景観の一体的な展開、整備・維持管理の推進
- 3) 基本理念の普及としての広報強化
- 4) アジアへの発信力の強化
- 5) 改定後の新規助成プログラムの実施による地域振興の推進
- 6) 福利厚生施策の充実と人材育成による組織の持続性強化
- 7) ベネッセアートサイト直島の一体化運営と関係組織の連携強化

2. 平成 31 年度の事業計画

定款第 4 条に掲げる事業として、下記の事業を行う。

A 美術館及び美術施設の設置運営に関する事業

平成 31 年度は、瀬戸内国際芸術祭 2019 の開催にあたり、新美術作品の展示等が行われ、また、既存施設においても来館者数の大幅な増加が期待されている。事業計画では、それらを反映した内容となっている。なお、鑑賞料金無料の施設は、下記の施設運営に含めていない。

①. 「地中美術館」の運営

年間約 300 日を開館し、19 万 3 千人の来館者を迎える。昨年度に開始した、地中予約制が順調に推移しており、芸術祭年においてもその安定運用を図る。

②. 「李禹煥美術館」の運営

年間約 300 日を開館し、8 万 4 千人の来館者を迎える。また、芸術祭の開催に合わせて、李禹煥作品の増強を実施する。

③. 「直島銭湯 I ♥ 湯」の運営

年間約 300 日を開館し、4 万人の来館者を迎える。

④. 「ANDO MUSEUM」の運営

年間約 300 日を開館し、8 万 7 千人の来館者を迎える。

⑤. 「宮浦ギャラリー六区」の運営

芸術祭秋会期に、緑川洋一展を実施予定。3 千人の来館者を迎える。

⑥. 美術施設（石橋・碁会所・はいしゃ）の管理

（株）ベネッセホールディングスに、石橋等の美術施設を減価償却相当額で賃貸し、維持管理費の軽減を図る。

⑦. 「女根」の運営

年間約 100 日を開館し、2 万 5 千人の来館者を迎える。

運営は、NPO 法人瀬戸内こえびネットワークへの委託（鑑賞料収入は運営法人に帰属）とする。

⑧. 「レアンドロ作品（不在の存在）」の運営

年間約 100 日を開館し、2 万 7 千人の来館者を迎える。

運営は、NPO 法人瀬戸内こえびネットワークへの委託（鑑賞料収入は運営法人に帰属）とする。

⑨. 「犬島精錬所美術館、犬島家プロジェクト、犬島くらしの植物園」の運営

年間約 290 日を開館し、4 万 2 千人の来館者を迎える。犬島家プロジェクトでは、昨年度の A 邸に続き、C 邸においても芸術祭夏会期に新規作品への入れ替えを実施する。

⑩. 「豊島美術館」の運営

年間約 290 日を開館し、10 万 2 千人の来館者を迎える。

⑪. 「森万里子作品（トムナフーリ）」の運営

作品の特性により、夜間鑑賞ツアー形式での運営とする。

⑫. 「ボルタンスキー作品（心臓音のアーカイブ）」の運営

年間約 290 日を開館し、4 万 8 千人の来館者を迎える。

⑬. 「豊島横尾館」の運営

年間約 290 日を開館し、5 万 9 千人の来館者を迎える。

⑭. 「スプツニ子！作品（豊島八百万ラボ）」の運営

年間約 90 日を開館し、1 万 8 千人の来館者を迎える。

⑮. 「針工場」の運営

年間約 90 日を開館し、2 万 9 千人の来館者を迎える。芸術祭開催に合わせて、大竹伸朗作品の展示増強を実施する。

⑯. 「イル ヴェント」の運営

今年度は運営準備中。

⑰. 「福武ハウス」の運営

年間約 90 日を開館し、1 万 1 千人の来館者を迎える。芸術祭期間中、アジア諸国との交流やフォーラムの実施を予定している。

⑱. 「美術館・美術施設における美術関連商品の販売及び休憩施設の設置」

ア. 「地中ストア」の運営

オリジナル商品と地中美術館に関係する作家及び安藤忠雄の書籍を販売する。

イ. 「李禹煥美術館ストア」の運営

オリジナル商品と関係する作家及び安藤忠雄に関する書籍類を販売する。

ウ. 「直島銭湯 I ♥ 湯ストア」の運営

オリジナル商品及び大竹伸朗に関する書籍類を販売する。

エ. 「ANDO MUSEUM ストア」の運営

オリジナル商品と関係する安藤忠雄に関する書籍類を販売する。

オ. 「宮浦ギャラリー六区ストア」の運営

□関連する作家の商品・書籍類を販売する。

カ. 「女根ストア」の運営

□オリジナル商品と関係する書籍類を販売する（運営委託）。

キ. 「レアンドロカフェ」の運営

□カフェにおいて飲み物を中心とした軽食を提供する（運営委託）。

ク. 「犬島ストア&カフェ」の運営

□オリジナル商品と犬島精錬所に関係する作家の書籍類を販売する。また、カフェにおいて飲み物を中心とした軽食を提供する。また、犬島くらしの植物園においても、ストア&カフェの運営を予定している。

ケ. 「豊島美術館ストア&カフェ」の運営

□オリジナル商品と内藤礼及び西沢立衛に関する書籍類を販売する。また、カフェにおいて豊島で取れた食材を中心に、飲み物及び軽食を提供する。

コ. 「ボルタンスキースストア」の運営

□オリジナル商品と作家に関する書籍類を販売する。

サ. 「豊島横尾館ストア」の運営

□オリジナル商品と関係する横尾忠則に関する書籍類を販売する。

シ. 「豊島八百万ラボストア」の運営

□絵馬、お守り、おみくじなどオリジナル商品とスプツニ子！に関連する書籍類を販売する。

ス. 「針工場ストア」の運営

□大竹伸朗に関するオリジナル商品を販売する。

セ. 「福武ハウスストアと福田アジア食堂」の運営

□アジア関連商品と関連する書籍類を販売する。また、食堂においてアジアと地元の食文化を紹介した飲み物と軽食を提供する。

ソ. 「地中カフェスペース」の運営委託

□(株)ベネッセホールディングスに、地中カフェスペースを減価償却相当額で賃貸し、維持管理費の軽減を図る。

⑱. 美術研究の推進

□美術館事業の基礎となる美術研究を進める。

特に、寄託を受けている国吉康雄作品に関連し、国吉康雄に関連する美術研究を推進する。

平成 31 年度の具体的な活動内容としては、次のとおり。

- ・岡山大学国吉康雄寄付講座への寄付による国吉研究の継続
(平成 31 年度は、5 百万円の寄付金支払いを予定)
- ・企画展等での国吉作品展示による顕彰活動の継続
- ・その他、若手国吉研究者の育成・発掘など

⑳. アーカイブの整備継続

□美術品台帳、美術保存資料、動画ストレージなど、美術館としてのアーカイブ機能を整備し充実を図っていく。更には、アーカイブを活用した、付加価値の高い体験プログラムの開発を推進する。

㉑. 美術施設周辺での地域資源を活用した地域振興の推進、景観保全の推進

□美術施設の周辺には、豊かな自然、素晴らしい景観、多様な建築物など、地元の地域資源が現存している。これらを顕在化させ体験プログラムの充実等により地域振興につなげる活動を推進する。ベネッセアートサイト直島一体としての景観保全も推進する。

B 美術に関するイベント並びに国際交流事業

①. シンポジウムの開催

□瀬戸内国際芸術祭 2019 の開催に合わせ、瀬戸内アジアフォーラムの一部を福武ハウスにて開催を予定している。

②. 教育普及及びプログラムの実施

ア. キッズインミュージアム（対象：小中学生）

五感で作品と触れ合うことにより、自己表現の感性を育むためのプログラムを小中学校と連携し、企画・実施する。

イ. プライベートツアー（対象：一般）

より鑑賞を深めたい来場者にギャラリーツアーを開催。

ミュージアムスタッフとともに巡る、美術館を体験するプログラムを提供する。

ウ. ナイトプログラム（対象：一般）

地中美術館の一部の作品において開催。

日没にかけて異なる表情の作品を鑑賞するプログラムを提供する。

エ. 地域コンテンツとの一体化プログラム（対象：一般）

当財団のアートコンテンツと現存する地域コンテンツを一体化させた体験価値を向上させるプログラムを企画し提供する。

オ. 美術施設を中心とした教育プログラム（対象：一般）

当財団の美術施設にあるアートコンテンツを中心に、教育プログラムを開発し提供する。

③. 「米&食プロジェクト」の実施

□直島、豊島において米の栽培を通じ、地域の文化、環境、住民と触れ合うことで地域活性化につながるプログラムを提供する。豊島においては、「食とアート」に結び付く活動とする。

④. 国際交流

□福武ハウスにおいて、アジア各国との国際交流やイベントを計画している。

また、これらの活動を通じて、アジアとのネットワーク強化を図っていく。

□中国においては、China Global Philanthropy Institute という社会貢献団体

への協力等を通じて、文化・芸術による地域振興となる直島メソッドとその背景にある考え方の普及を図っていく。

⑤. 瀬戸内国際芸術祭 2019 の開催（共催）

□瀬戸内国際芸術祭 2019 の概要

名称：瀬戸内国際芸術祭 2019（Setouchi Triennale 2019）

テーマ：「海の復権」

開催期間：

春：2019年4月26日（金）～5月26日（日） 31日間

夏：2019年7月19日（金）～8月25日（日） 38日間

秋：2019年9月28日（土）～11月4日（月） 38日間

会期総計： 107日間

会場：直島、犬島、豊島、男木島、女木島、小豆島、大島、高松港周辺
宇野港周辺、沙弥島（春）、本島（秋）、粟島（秋）、伊吹島（秋）、
高見島（秋）

主催：瀬戸内国際芸術祭実行委員会

会長：浜田 恵造（香川県知事）

名誉会長：真鍋 武紀（前香川県知事）

総合プロデューサー：福武 総一郎

総合ディレクター：北川 フラム

平成 31 年 4 月 26 日の芸術祭開幕に向けて準備を進める。

□瀬戸内国際芸術祭 2019 に向けての美術施設の増強他

瀬戸内国際芸術祭 2019 に向けて美術施設の増強や展示企画、並びに、各種関連イベント等を実施する。平成 30・31 年度の 2 カ年で、芸術祭関連支出予算の総枠は 500 百万円。この予算枠には、瀬戸内国際芸術祭実行委員会への支払い（各年 100 百万円（負担金 95 百万円、協賛金 5 百万円）を 2 回（支払合計 200 百万円）を含む。なお、芸術祭関連支出予算のうち、平成 30 年度分は 286 百万円、平成 31 年度分は 214 百万円となっている。詳細は次項参照。

瀬戸内国際芸術祭2019 芸術祭関連支出 2カ年予算

(単位：千円)

分類	アートプロジェクト名	平成30年度 第2次予算	平成31年度 予算	2カ年合計 予算
直島	李禹煥美術館アーチ作品追加	90,006	15,000	105,006
	家プロはいしゃ大竹タイル画	5,284	0	5,284
	宮浦ギャラリー六区緑川展	0	3,500	3,500
犬島	A邸荒神作品撤去	430	0	430
	A邸ベアトリス作品設置	30,420	0	30,420
	C邸半田作品設置	2,181	17,000	19,181
	犬島ステイ	10,024	19,951	29,975
	犬島くらしの植物園コンポストイレ他	0	3,000	3,000
豊島	八百万ラボ作品イベント	0	3,000	3,000
	針工場作品展示増強	107	5,500	5,607
	横尾館イベント展示	0	2,000	2,000
小豆島	福武ハウス作品展示	36,452	0	36,452
	アジア交流・フォーラム・イベント	0	6,000	6,000
その他	尾高島測量経費	1,501	0	1,501
アートPJ合計		176,404	74,951	251,355
活動費		3,505	18,000	21,505
アート芸術祭合計		179,910	92,951	272,861
負担金・協賛金他合計		105,776	121,363	227,139
芸術祭合計		285,686	214,314	500,000

□瀬戸内フラム塾の開催

瀬戸内国際芸術祭事業の一つとして瀬戸内フラム塾を開催している（主催：瀬戸内国際芸術祭実行委員会／共催：福武財団）。飲食・宿泊等の施設運営・経営や、アートマネジメント、ボランティアマネジメントなど、地域の活性化を担う人材育成を目的としたプログラム。この塾で学んだ方々が、芸術祭に参加され、芸術祭の発展、更には、地域活性化に向けての担い手開拓や移住・定住の促進につながるものと期待している。

□地域住民の瀬戸内国際芸術祭への参加企画の推進

The Naoshima Plan 2019「水」展企画として、直島にある古い日本建築を改装、地域の住民が瀬戸内国際芸術祭に参加するための拠点を作る。そして、地域住民と来島者の相互交流を促進していく。

□犬島パフォーミングアーツの実施

平成 31 年度は、瀬戸内国際芸術祭事業の一つとして、犬島パフォーミングアーツを実施する。

C 美術に関する情報提供並びに出版事業

①. 情報提供事業

- 当財団のホームページ以外に該当地域全域をカバーするウェブサイト「ベネッセアートサイト直島」を(株)ベネッセホールディングスと共同で運営している。また、ツイッター等のソーシャルメディアを活用した情報発信も継続する。
- 広報活動分野においては、コンテンツとメディアの最適な組み合わせを再整理するとともに WEB コンテンツの充実を図っていく。また、海外へは、アジアを中心に幅広く情報発信を進めていく。

②. 広報誌及び美術に関する出版物の刊行

ア. 広報誌の発行

- 広報誌を年 4 回発行する。
ベネッセアートサイト直島の活動全体を捉え、活動のコンセプト、メッセージ等を国内外に向けて発信する。

イ. カタログ・ハンドブック等の刊行

- 各施設のカatalog・ハンドブック等の刊行を行う。
各施設を訪れる方が感動を持ち帰ることができる刊行物とする。

D 地域振興助成事業

<地域振興助成の内容>

地域住民と地域に関わる人々の創造的で文化的な表現活動を通じた、まちづくり、地域産業おこし、関係人口の増加や移住・定住促進、およびそれらの事業や活動等に取り組む人々を支援し、活力あふれ、個性豊かな地域社会の実現と発展に寄与することを目的として、助成を行う。

① アートによる地域振興助成

ア. 事業助成

助成の目的

日本国内におけるアートプロジェクトの立ち上げと継続的發展を目的として助成を行う。

助成対象内容

日本国内において実施される事業で、以下の要件を満たすもの。

- ・現代アートに代表される新しい表現方法を用いた事業であること
- ・歴史・地理・風土・民俗など、地域資源をいかした事業であること
- ・地域の振興・発展に資する事業であること
- ・地域住民と協働で行っている事業であること
- ・継続性かつ発展性のある事業であること
- ・営利を目的としない事業であること

助成対象者

非営利団体、個人ほか当財団において適当と認めるもの。

平成 31 年度予算

事業助成総額で 22,000 千円

アートによる地域振興助成に係る「成果発表会」

平成 31 年度は、成果発表会の実施はない。

イ. 研修助成

助成の目的

アートプロジェクトの運営に関わる人に学びの機会を提供することにより、各地のアートプロジェクトの継続・発展に寄与することを目的として助成を行う。

助成対象内容

- ・日本国内の芸術祭、アートプロジェクトの現場で学ぶために必要とされる研修費、交通費、宿泊費等の費用を助成する。
- ・アートプロジェクトに関する研修プログラム等への参加に必要とされる、研修費、交通費、宿泊費等の費用を助成する。

助成対象者

- ・福武財団の助成を受けたアートプロジェクトでの活動経験があり、今後のプロジェクトの継続・発展への寄与が期待される人。
- ・日本国内で実施される芸術祭、アートプロジェクトを海外から学びに来る人。
- ・上記の人を対象とするため、非公募とする（選考会は設ける）。

平成 31 年度予算

研修助成総額で 5,000 千円

② 瀬戸内海地域振興助成

□助成の目的

瀬戸内海地域の地域文化振興とそれによる関係人口の増加、移住・定住促進を目的とする。

□助成対象内容

瀬戸内海地域の文化力向上に資する、伝統芸能・工芸の振興、地元産品を活かした地域産業おこし、古民家の改修・保存・活用等の活動、およびそれらの活動のバックボーンとなる調査・研究に助成する。

□助成事業の再編

従来の（a）調査・研究助成、（b）活動助成を統合し、「瀬戸内海地域振興助成」として実施する。

□助成対象者

非営利団体、個人ほか当財団において適当と認めるもの。

□平成 31 年度予算

瀬戸内海地域振興助成総額で、6,000 千円

□瀬戸内海地域振興助成に係る「成果発表会」

平成 31 年度は、成果発表会の実施はないが、9 月頃中間報告会の実施を予定している。

E 地域活動の共催支援

地域の人々が主体的に地方公共団体等と協働し地域において自主的に実施する創造的で文化的な表現活動及び地域間交流に対し、自らが関与（共催支援）して事業を行う。

□平成 31 年度共催支援（4 件）

①. 瀬戸内国際芸術祭 2019 の企画・実施

総合プロデューサーとして当財団理事長が、総合ディレクターとして当財団常任理事が就任し、活動を積極的に支援する。

②. 大地の芸術祭（越後妻有アートトリエンナーレ）

開催に向けて、積極的に活動を支援する。

③. 豊島唐櫃 棚田プロジェクト（香川県豊島）

豊島「食プロジェクト」推進協議会の活動を積極的に支援する。

④. 瀬戸内全誌（仮称）の刊行（香川県）

瀬戸内全誌準備委員会の活動を積極的に支援する。

平成 31 年度予算自主・共催助成分：26,400 千円（上記 4 件合計）

F 地域振興のためのファンドレイジング

①. ふるさと納税ファンドレイジングサイトの運営

「ふるさと納税」寄付制度は地域振興に非常に大きな意味を持つと考えられ、これを支援し、紹介するファンドレイジングサイトを運営する。

②. 豊島唐櫃 棚田プロジェクトに関するファンドレイジング

豊島唐櫃 棚田プロジェクトへの共催の一環として、棚田の維持管理のためのファンドレイジングを推進し、平成 31 年度は、豊島棚田収穫祭にて、ファンドレイジングにつなげるためのリスト収集を支援する。

G 管理部門の計画

- ①. 瀬戸内国際芸術祭 2019 の成功に向けた P J 毎管理と支出枠の維持
- ②. 配当財源の減少を受けての資金援助を受ける仕組み構築と資金管理の徹底
- ③. 積立金の管理と財政規律の見直し
- ④. 人材育成委員会による育成方針の検討と研修制度、自己啓発制度等の再構築
- ⑤. 環境改善委員会の継続による、職員寮の建設や休憩場所の整備推進
- ⑥. 規程類の改訂等によるガバナンス強化とリスク管理の徹底
- ⑦. 理事会・評議員会の確実な実施による公益法人組織運営の実行
- ⑧. ベネッセアートサイト直島内各組織が一体となった会議体運営の推進

上記の事業等を実施するにあたり「平成 31 年度収支予算」は次項に記載の通り。

II. 平成 31 年度収支予算書（平成 31 年 4 月 1 日 ～ 平成 32 年 3 月 31 日）

1 - 1) 収支予算書（正味財産増減ベース）

（単位：円）

科 目	平成31年度 当期予算①	平成30年度 前期2次修正予算②	増減（①－②）
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①. 基本財産運用益	[294,050,112]	[393,055,619]	[△ 99,005,507]
基本財産受取利息	56,870,112	49,144,619	7,725,493
基本財産受取配当金	237,180,000	343,911,000	△ 106,731,000
②. 特定資産運用益	[0]	[0]	[0]
特定資産受取利息	0	0	0
③. 事業収益	[1,138,081,710]	[816,040,504]	[322,041,206]
④. 受取寄附金	[287,708,000]	[560,807,889]	[△ 273,099,889]
受取寄附金	208,208,000	90,457,762	117,750,238
受取寄附金振替額	79,500,000	470,350,127	△ 390,850,127
⑤. 雑収益	[689,777]	[220,562]	[469,215]
受取利息	2,017	1,779	238
雑収益	687,760	218,783	468,977
経常収益計	1,720,529,599	1,770,124,574	△ 49,594,975
(2) 経常費用			
①. 事業費	[1,500,055,099]	[1,423,898,020]	[76,157,079]
期首棚卸高	71,267,218	73,048,160	△ 1,780,942
仕入高	163,770,156	112,003,741	51,766,415
期末棚卸高	△ 80,246,104	△ 71,267,218	△ 8,978,886
給与手当	392,027,490	310,425,958	81,601,532
臨時雇賃金	89,382,600	74,557,388	14,825,212
退職給付費用	3,847,020	4,487,578	△ 640,558
福利厚生費	74,768,680	57,912,710	16,855,970
旅費交通費	38,800,903	26,034,642	12,766,261
通信運搬費	16,336,036	13,166,033	3,170,003
什器備品費	2,500,000	4,472,674	△ 1,972,674
消耗品費	17,397,999	18,408,847	△ 1,010,848
減価償却費	159,670,857	168,309,898	△ 8,639,041
修繕費	79,532,735	221,912,537	△ 142,379,802
印刷製本費	9,979,581	6,200,332	3,779,249
燃料費	2,978,000	2,608,218	369,782
光熱水料費	29,916,120	26,905,953	3,010,167
賃借料	22,621,326	21,360,829	1,260,497
保険料	14,837,342	16,398,422	△ 1,561,080
諸謝金	17,478,200	17,228,275	249,925
租税公課	52,440,420	12,395,499	40,044,921
負担金	95,000,000	95,000,000	0
助成費	59,400,000	65,347,154	△ 5,947,154
寄附金	10,000,000	10,000,000	0
宣伝広告費	58,366,700	59,271,317	△ 904,617
会議費	6,176,000	2,675,138	3,500,862
交際費	3,546,130	3,036,000	510,130
委託費	65,514,554	57,145,031	8,369,523
雑費	22,745,136	14,852,904	7,892,232

1-2) 収支予算書 (正味財産増減ベース)

(単位:円)

科 目	平成31年度 当期予算①	平成30年度 前期2次修正予算②	増減 (①-②)
②. 管理費	[136,044,587]	[123,928,136]	[12,116,451]
役員報酬	1,000,000	700,000	300,000
給与手当	57,346,100	46,867,514	10,478,586
臨時雇賃金	1,920,000	1,798,010	121,990
役員退職給付費用	0	100,000	△ 100,000
退職給付費用	1,135,480	998,751	136,729
福利厚生費	11,669,180	8,862,316	2,806,864
旅費交通費	14,356,340	13,917,348	438,992
通信運搬費	4,008,480	4,337,532	△ 329,052
消耗品費	636,000	7,052,680	△ 6,416,680
減価償却費	8,484,393	5,412,835	3,071,558
修繕費	1,263,724	1,037,647	226,077
印刷製本費	1,413,000	1,393,482	19,518
燃料費	486,000	396,861	89,139
光熱水料費用	1,646,141	1,017,490	628,651
賃借料	4,931,791	5,285,593	△ 353,802
保険料	505,340	333,630	171,710
諸謝金	3,108,669	3,474,057	△ 365,388
租税公課	840,689	704,002	136,687
会議費	6,884,850	6,777,418	107,432
交際費	780,313	920,723	△ 140,410
委託費	11,753,667	10,902,259	851,408
雑費	1,874,430	1,637,988	236,442
経常費用計	1,636,099,686	1,547,826,156	88,273,530
評価損益等計上前当期経常増減額	84,429,913	222,298,418	△ 137,868,505
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	84,429,913	222,298,418	△ 137,868,505
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①. 有価証券売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
①. 有価証券売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	84,429,913	222,298,418	△ 137,868,505
一般正味財産期首残高	5,756,579,661	5,534,281,243	222,298,418
一般正味財産期末残高	5,841,009,574	5,756,579,661	84,429,913
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	61,976,374	61,938,592	37,782
基本財産受取配当金	212,400,000	307,980,000	△ 95,580,000
特定資産受取利息	114,112	114,112	0
受取寄附金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 265,550,112	△ 706,805,746	441,255,634
当期指定正味財産増減額	8,940,374	△ 336,773,042	345,713,416
指定正味財産期首残高	44,622,753,807	44,959,526,849	△ 336,773,042
指定正味財産期末残高	44,631,694,181	44,622,753,807	8,940,374
III 正味財産期末残高	50,472,703,755	50,379,333,468	93,370,287

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	小計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①. 基本財産運用益	[156,870,112]	[156,870,112]	[137,180,000]	[0]	[294,050,112]
基本財産受取利息	56,870,112	56,870,112	0	0	56,870,112
基本財産受取配当金	100,000,000	100,000,000	137,180,000	0	237,180,000
②. 特定資産運用益	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
③. 事業収益	[1,138,081,710]	[1,138,081,710]	[0]	[0]	[1,138,081,710]
④. 受取寄附金	[287,708,000]	[287,708,000]	[0]	[0]	[287,708,000]
受取寄附金	208,208,000	208,208,000	0	0	208,208,000
受取寄附金振替額	79,500,000	79,500,000	0	0	79,500,000
⑤. 雑収益	[689,777]	[689,777]	[0]	[0]	[689,777]
受取利息	2,017	2,017	0	0	2,017
雑収益	687,760	687,760	0	0	687,760
経常収益計	1,583,349,599	1,583,349,599	137,180,000	0	1,720,529,599
(2) 経常費用					
①. 事業費	[1,500,055,099]	[1,500,055,099]		[0]	[1,500,055,099]
期首棚卸高	71,267,218	71,267,218		0	71,267,218
仕入高	163,770,156	163,770,156		0	163,770,156
期末棚卸高	△ 80,246,104	△ 80,246,104		0	△ 80,246,104
給与手当	392,027,490	392,027,490		0	392,027,490
臨時雇賃金	89,382,600	89,382,600		0	89,382,600
退職給付費用	3,847,020	3,847,020		0	3,847,020
福利厚生費	74,768,680	74,768,680		0	74,768,680
旅費交通費	38,800,903	38,800,903		0	38,800,903
通信運搬費	16,336,036	16,336,036		0	16,336,036
什器備品費	2,500,000	2,500,000		0	2,500,000
消耗品費	17,397,999	17,397,999		0	17,397,999
減価償却費	159,670,857	159,670,857		0	159,670,857
修繕費	79,532,735	79,532,735		0	79,532,735
印刷製本費	9,979,581	9,979,581		0	9,979,581
燃料費	2,978,000	2,978,000		0	2,978,000
光熱水料費	29,916,120	29,916,120		0	29,916,120
賃借料	22,621,326	22,621,326		0	22,621,326
保険料	14,837,342	14,837,342		0	14,837,342
諸謝金	17,478,200	17,478,200		0	17,478,200
租税公課	52,440,420	52,440,420		0	52,440,420
負担金	95,000,000	95,000,000		0	95,000,000
助成費	59,400,000	59,400,000		0	59,400,000
寄附金	10,000,000	10,000,000		0	10,000,000
宣伝広告費	58,366,700	58,366,700		0	58,366,700
会議費	6,176,000	6,176,000		0	6,176,000
交際費	3,546,130	3,546,130		0	3,546,130
委託費	65,514,554	65,514,554		0	65,514,554
雑費	22,745,136	22,745,136		0	22,745,136

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	小計			
②. 管理費			[136,044,587]	[0]	[136,044,587]
役員報酬			1,000,000	0	1,000,000
給与手当			57,346,100	0	57,346,100
臨時雇賃金			1,920,000	0	1,920,000
退職給付費用			1,135,480	0	1,135,480
福利厚生費			11,669,180	0	11,669,180
旅費交通費			14,356,340	0	14,356,340
通信運搬費			4,008,480	0	4,008,480
消耗品費			636,000	0	636,000
減価償却費			8,484,393	0	8,484,393
修繕費			1,263,724	0	1,263,724
印刷製本費			1,413,000	0	1,413,000
燃料費			486,000	0	486,000
光熱水料費			1,646,141	0	1,646,141
賃借料			4,931,791	0	4,931,791
保険料			505,340	0	505,340
諸謝金			3,108,669	0	3,108,669
租税公課			840,689	0	840,689
会議費			6,884,850	0	6,884,850
交際費			780,313	0	780,313
委託費			11,753,667	0	11,753,667
雑費			1,874,430	0	1,874,430
経常費用計	1,500,055,099	1,500,055,099	136,044,587	0	1,636,099,686
評価損益等調整前当期経常増減額	83,294,500	83,294,500	1,135,413	0	84,429,913
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	83,294,500	83,294,500	1,135,413	0	84,429,913
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	1,135,413	1,135,413	△ 1,135,413	0	0
当期一般正味財産増減額	84,429,913	84,429,913	0	0	84,429,913
一般正味財産期首残高	5,432,031,813	5,432,031,813	324,547,848	0	5,756,579,661
一般正味財産期末残高	5,516,461,726	5,516,461,726	324,547,848	0	5,841,009,574
II 指定正味財産増減の部					
基本財産受取利息	61,976,374	61,976,374	0	0	61,976,374
基本財産受取配当金	183,220,000	183,220,000	29,180,000	0	212,400,000
特定資産受取利息	114,112	114,112	0	0	114,112
受取寄附金	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 236,370,112	△ 236,370,112	△ 29,180,000	0	△ 265,550,112
当期指定正味財産増減額	8,940,374	8,940,374	0	0	8,940,374
指定正味財産期首残高	34,046,175,807	34,046,175,807	10,576,578,000	0	44,622,753,807
指定正味財産期末残高	34,055,116,181	34,055,116,181	10,576,578,000	0	44,631,694,181
III 正味財産期末残高	39,571,577,907	39,571,577,907	10,901,125,848	0	50,472,703,755

勘定科目		平成31年度 当期予算①	平成30年度 前期2次修正予算②	前期比較 増減①-②	備考 (主な増減理由)
大科目	中科目				
I	事業活動収支の部				
1.	事業活動収入				
①	基本財産運用収入	382,376,374	526,518,592	△ 144,142,218	ベネッセ減配に伴う配当収入減
②	特定資産運用収入	114,112	114,112	0	
③	事業収入	1,138,081,710	816,040,504	322,041,206	芸術祭における来館者増による
④	寄附金収入	208,208,000	90,457,762	117,750,238	作品現物寄附受入と福武家の信託財産からの寄附金受入
⑤	雑収入	689,777	220,562	469,215	
	事業活動収入計	1,729,469,973	1,433,351,532	296,118,441	
2.	事業活動支出				
①	事業費支出				
	仕入高	163,770,156	112,003,741	51,766,415	芸術祭に伴う仕入増
	給与手当支出	392,027,490	310,425,958	81,601,532	芸術祭に向けての体制強化による
	臨時雇賃金支出	89,382,600	74,557,388	14,825,212	芸術祭に向けてのアルバイト増員による
	退職給付支出	3,847,020	4,487,578	△ 640,558	
	福利厚生費支出	74,768,680	57,912,710	16,855,970	芸術祭に向けての体制強化による
	旅費交通費支出	38,800,903	26,034,642	12,766,261	芸術祭に伴う旅費交通費増
	通信運搬費支出	16,336,036	13,166,033	3,170,003	芸術祭に伴う通信運搬費増
	什器備品費支出	2,500,000	4,472,674	△ 1,972,674	
	消耗品費支出	17,397,999	18,408,847	△ 1,010,848	
	修繕費支出	79,532,735	221,912,537	△ 142,379,802	芸術祭年は大規模修繕を行わないため
	印刷製本費支出	9,979,581	6,200,332	3,779,249	消費税率変更に伴う鑑賞券他の制作
	燃料費支出	2,978,000	2,608,218	369,782	
	光熱水料費支出	29,916,120	26,905,953	3,010,167	施設開館日数の増加のため
	賃借料支出	22,621,326	21,360,829	1,260,497	
	保険料支出	14,837,342	16,398,422	△ 1,561,080	
	諸謝金支出	17,478,200	17,228,275	249,925	
	租税公課支出	52,440,420	12,395,499	40,044,921	事業規模拡大に伴う消費税額の増加
	支払負担金支出	95,000,000	95,000,000	0	
	助成費支出	59,400,000	65,347,154	△ 5,947,154	犬島PA: 助成事業⇒芸術祭事業
	寄附金支出	10,000,000	10,000,000	0	
	宣伝広告費支出	58,366,700	59,271,317	△ 904,617	
	会議費支出	6,176,000	2,675,138	3,500,862	人材育成・研修に係る会議費の増加
	交際費支出	3,546,130	3,036,000	510,130	
	委託費支出	65,514,554	57,145,031	8,369,523	施設運営委託の増加による
	雑費支出	22,745,136	14,852,904	7,892,232	地中予約制利用者増による手数料増
	小計	1,349,363,128	1,253,807,180	95,555,948	
②	管理費支出				
	仕入高	0	0	0	
	役員報酬支出	1,000,000	700,000	300,000	
	給与手当支出	57,346,100	46,867,514	10,478,586	芸術祭に向けての体制強化による
	臨時雇賃金支出	1,920,000	1,798,010	121,990	
	役員退職給付支出	0	100,000	△ 100,000	
	退職給付支出	1,135,480	998,751	136,729	
	福利厚生費支出	11,669,180	8,862,316	2,806,864	芸術祭に向けての体制強化による
	旅費交通費支出	14,356,340	13,917,348	438,992	
	通信運搬費支出	4,008,480	4,337,532	△ 329,052	
	消耗品費支出	636,000	7,052,680	△ 6,416,680	前年の事務所関連備品不在のため
	修繕費支出	1,263,724	1,037,647	226,077	
	印刷製本費支出	1,413,000	1,393,482	19,518	
	燃料費支出	486,000	396,861	89,139	
	光熱水料費支出	1,646,141	1,017,490	628,651	
	賃借料支出	4,931,791	5,285,593	△ 353,802	
	保険料支出	505,340	333,630	171,710	
	諸謝金支出	3,108,669	3,474,057	△ 365,388	
	租税公課支出	840,689	704,002	136,687	
	会議費支出	6,884,850	6,777,418	107,432	
	交際費支出	780,313	920,723	△ 140,410	
	委託費支出	11,753,667	10,902,259	851,408	
	雑費支出	1,874,430	1,637,988	236,442	
	小計	127,560,194	118,515,301	9,044,893	
	事業活動支出計	1,476,923,322	1,372,322,481	104,600,841	
	事業活動収支差額	252,546,651	61,029,051	191,517,600	

3-2) 収支予算書(収支ベース)

(単位:円)

勘定科目		平成31年度 当期予算①	平成30年度 前期2次修正予算②	前期比較 増減①-②	備考 (主な増減理由)
大科目	中科目				
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
① 基本財産取崩収入	基本財産取崩収入	0	0	0	
② 特定資産取崩収入	芸術祭事業積立資産取崩収入	79,500,000	248,750,000	△ 169,250,000	芸術祭準備年⇒実施年に伴う取崩額の減少
	特定資産取崩収入	0	221,600,127	△ 221,600,127	芸術祭年は大規模修繕を行わないため
	特定資産取崩収入	20,000,000	147,300,000	△ 127,300,000	前年に事務所取得ほぼ完了のため
	投資活動収入計	99,500,000	617,650,127	△ 518,150,127	
2. 投資活動支出					
① 基本財産取得支出	基本財産取得支出	5,106,262	12,793,973	△ 7,687,711	資金運用収入の一般財源化促進のため
② その他固定資産取得支出	作品・建物他購入支出	261,566,000	543,029,076	△ 281,463,076	芸術祭準備年⇒実施年に伴う固定資産取得の減少
③ 特定資産取得支出	芸術祭事業積立資産繰入支出	36,833,449	53,357,449	△ 16,524,000	減配に伴う積立財源減少のため
	特定資産取得支出	663	663	0	
	特定資産取得支出	46,500,000	67,425,000	△ 20,925,000	減配に伴う積立財源減少のため
	特定資産取得支出	0	0	0	
	投資活動支出計	350,006,374	676,606,161	△ 326,599,787	
	投資活動収支差額	△ 250,506,374	△ 58,956,034	△ 191,550,340	
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
① 借入金収入	長期借入金収入	0	0	0	
	財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出					
① 借入金返済支出	長期借入金返済支出	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出					
	予備費支出	0	0	0	
	当期収支差額	2,040,277	2,073,017	△ 32,740	
	前期繰越収支差額	28,204,977	26,131,960	2,073,017	
	次期繰越収支差額	30,245,254	28,204,977	2,040,277	

【参考】平成31年度収支予算－島別施設別

(単位：千円)

勘定科目		直島・女木島グループ							
大科目	中科目	地中	李	銭湯	ANDO	六区		女根&リアクト	計
I 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
事業収入	公益事業収入	380,132	73,615	24,837	37,495	606		0	516,686
	公益販売事業収入	123,063	19,481	19,642	6,715	0		0	168,902
	小計	503,195	93,097	44,479	44,210	606		0	685,587
その他収入	雑収入他	0	66	0	0	0		0	66
事業活動収入計		503,195	93,163	44,479	44,210	606		0	685,653
2. 事業活動支出									
事業費支出		319,026	59,152	44,477	18,683	442		1,629	443,408
事業活動支出計		319,026	59,152	44,477	18,683	442		1,629	443,408
事業活動収支差額									
【当期予算】		184,169	34,011	3	25,526	165		△ 1,629	242,245
【前期第2次修正予算】		162,425	16,217	△ 6,167	16,765	△ 397		△ 4,502	184,340
増減		21,744	17,794	6,170	8,761	562		2,873	57,904

勘定科目		犬島・豊島・小豆島グループ							
大科目	中科目	犬島	豊島美・森・イベント	ボル	横尾館	八百万ラボ	針工場	福武ハウス	計
I 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
事業収入	公益事業収入	72,582	148,943	20,243	24,141	6,702	10,830	2,924	286,365
	公益販売事業収入	43,161	100,016	15,171	2,490	1,402	1,544	2,346	166,129
	小計	115,743	248,958	35,414	26,631	8,104	12,374	5,270	452,495
その他収入	雑収入他	603	8	3	6	2	2	0	622
事業活動収入計		116,346	248,966	35,417	26,637	8,106	12,375	5,270	453,116
2. 事業活動支出									
事業費支出		115,135	180,283	15,566	19,531	7,248	8,352	6,752	352,866
事業活動支出計		115,135	180,283	15,566	19,531	7,248	8,352	6,752	352,866
事業活動収支差額									
【当期予算】		1,211	68,683	19,851	7,106	858	4,024	△ 1,483	100,250
【前期第2次修正予算】		△ 49,712	15,094	5,112	△ 4,208	△ 1,978	△ 72	△ 1,798	△ 37,561
増減		50,923	53,589	14,739	11,314	2,836	4,095	315	137,811